新基地建設反対名護共同センターニュー

県民投票キックオフ集会3000人の熱気

写真提供・全国商工新聞

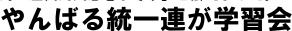
のは県民の底力。投票結果でも底力を示そう」、 民投票で改めてはっきりとノーの民意を示そう」と訴えま で何度も辺野古ノーの民意を示しても無視する政府に、 られ熱気であふれました。稲嶺進連絡会共同代表は「選挙 キックオフ集会」を開催、 冷え込みが強い中、 集会はプラカードや横断幕が掲げ 3000人の県民が参加しまし 辺野古ゲ―ト前で「県民投票

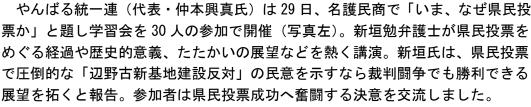
民投票成功へ 名護市でシンポや

ぐるみ会議名護がシンポジウム

島ぐるみ会議名護は24日、県民投票の成功めざしシンポジウムを開催し百数十人 が参加 (写真右)。稲嶺進前名護市長、県民投票の会・元山仁士郎代表、大城渡名桜 大教授らがパネリトを務め、全自治体で県民投票を実施させ「辺野古新基地建設反

新たな熱意が出てきました。







対」の模擬投票用紙で街頭から「期日前投票」を呼び、滋賀の会では今後、辺野古埋め立てに「賛成」、「反

バンドレーダー問題の報告もありました。 他に陸自あいば野演習場の実弾演習、 会主催で雪が降る中71人が参加。沖縄からの報告

京丹後の米軍

大津市では26日、辺野古新基地建設ストップ滋賀

2会場で100人を超える参加者

ける活動を展開することを確認しました。

彦根市では27日、市平和委員会の再建総会を兼ね

に学習会を35人の参加で開催しました。

票か」と題し学習会を 30 人の参加で開催 (写真左)。新垣勉弁護士が県民投票を で圧倒的な「辺野古新基地建設反対」の民意を示すなら裁判闘争でも勝利できる

ある。安倍一強を倒すた 多くの人とつながる必要が 沖縄と同じように、 沖縄の報告を聞いてただ たい」と思いました。 なりたい。熱く燃えてみ 染みて良くわかりました。



学習会で寄せられた感想文から

臨場感いっぱいの現地報告はとてもよかったで いました。

極的な沖縄支援カンパが寄せられました。 野古の海に土砂を投入する理不尽な安倍政権への 2会場では、参加者から沖縄の民意を踏みにじって 不屈に闘う沖縄県民へ連帯の発言が続き

大津市と彦根市で名護共同センターの早坂義郎さん (写真)を講師に学習と交流会を開催しました。(通 滋賀県で沖縄県民投票のキックオフ集会に呼応し